

OA システム用サーバ等機器調達・構築業務仕様書

福井県国民健康保険団体連合会

令和 4 年 11 月

目次

1	概要.....	1
1.1	調達業務名.....	1
1.2	調達目的.....	1
1.3	契約期間.....	1
1.4	納品場所.....	1
2	業務委託内容.....	1
2.1	システム概要図.....	1
2.2	調達範囲.....	2
2.3	調達範囲外.....	2
2.4	基本的事項.....	2
2.5	保守・サポート.....	2
2.6	提出資料.....	2
2.7	その他・留意事項.....	3
3	機器等仕様.....	3
3.1	サーバ等機器.....	3
3.2	ネットワーク機器.....	6
3.3	ソフトウェア.....	6
4	調達台数.....	7
5	納入成果物.....	7
5.1	納入成果物.....	7
5.2	調達範囲外.....	7
6	構築要件.....	8
6.1	体制.....	8
7	プロジェクト管理、セキュリティ要件.....	8
7.1	プロジェクト管理.....	8

7.2	セキュリティ対策	8
8	システム保証要件	9
8.1	経営状況	9
9	国保連合会が要望する契約条件	9
9.1	契約形態	9
9.2	再委託	9
9.3	組織体制	9

1 概要

1.1 調達業務名

「OA システム（以下、「本システム」と記載）に係るサーバ機器等調達・構築業務」の委託業務。

1.2 調達目的

福井県国民健康保険団体連合会（以下「国保連合会」と記載）において使用する、本システム用サーバ等機器の保守期限到来にともなう機器更改を実施する。この仕様書は、本システムの円滑な移行・運用開始のための環境構築において、遅延や停止なく作業を行うことを目的とする。

1.3 契約期間

本契約締結日から、令和 5 年 3 月 31 日までとする。

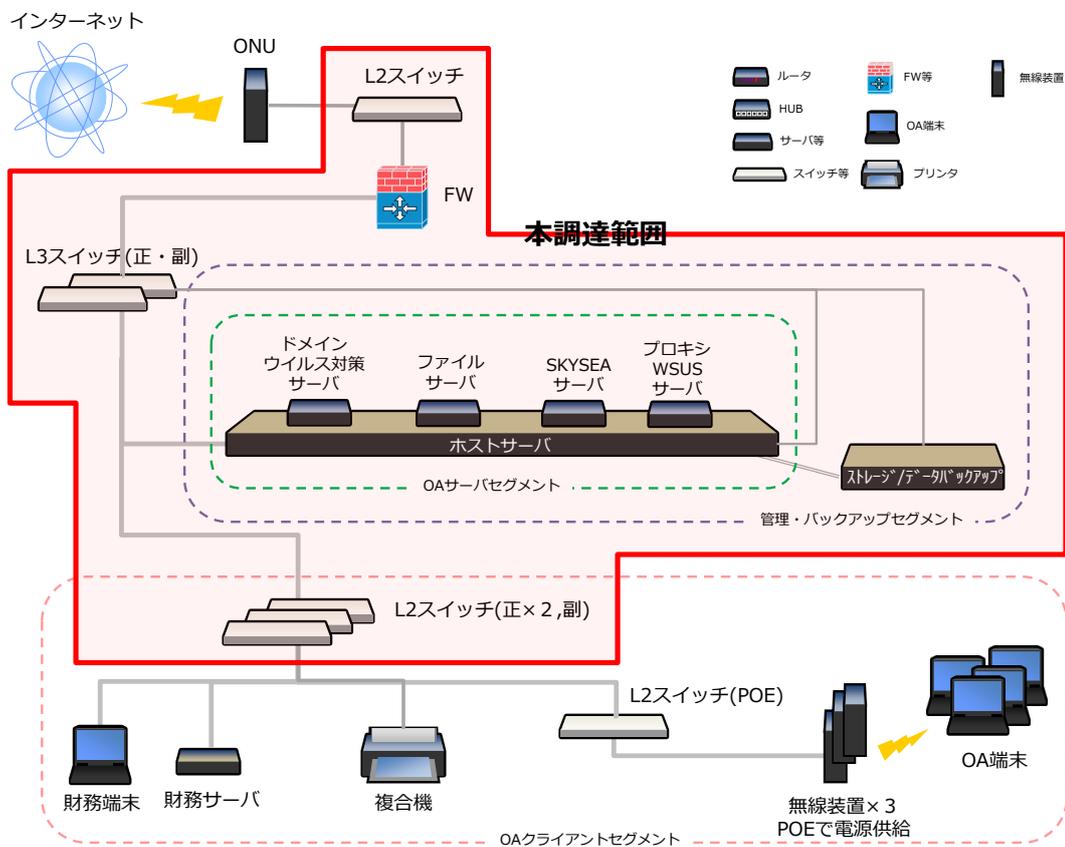
1.4 納品場所

福井県福井市西開発 4 丁目 202-1 福井県自治会館 4 階 国保連合会 電算管理室内

2 業務委託内容

2.1 システム概要図

システムの概要、本調達範囲は下図のとおり。



2.2 調達範囲

本調達は、本システムの運用に使用するサーバ等のハードウェアおよびソフトウェアの調達、構築、搬入、設置に伴う作業であり、以下のとおり。

- (1) 本調達仕様書中「3.機器等仕様」および「4.調達台数」（以下「機器等仕様」という。）で提示する仕様を満たす機器等の調達および構築
- (2) 調達機器の設置や接続に必要な備品の調達
- (3) 現行サーバ内のデータ移行
- (4) 調達機器等の搬入、設置
- (5) 調達機器等の動作確認
- (6) 調達機器等の梱包材の廃棄
- (7) 調達機器等の保守

2.3 調達範囲外

ウイルス対策ソフトおよび SKYSEA については、既存ライセンスを使用する。

2.4 基本的事項

- (1) 導入する全ての機器等は、操作性、保守性および信頼性に対して十分配慮されていること。
- (2) 導入する全ての機器等は、新品であること。なお、自作機器、アウトレット品は認めない。
- (3) 導入する全ての機器等は、稼働実績が十分にあること。
- (4) 各機器等は併せて調達するソフトウェアの動作をサポートしていること。
- (5) 機器の搬入出を行うに当たっては、搬入出の対象となる出入口、玄関、廊下、通路、エレベータホール、エレベータ機内、その他損傷の恐れのある場所の搬入路についても養生を行うものとする。

2.5 保守・サポート

本調達による機器等は、機器等仕様に沿い、本調達の受注者が保守を行なうこと。

調達した機器の保守期間は、稼働から 5 年間とする。

また、本調達の機器等による障害時の切り分けは国保連合会にて行うが、機器等による障害が明らかであるときは、本調達の受注者は導入する全ての機器等の故障など不測の事態に対して、迅速に通常運用に復旧するため、国保連合会からの連絡後原則 1 時間以内に来会し、障害発生時の復旧、部品交換等の対応を図ること。なお、機器等の障害等により OS およびアプリケーション等の再設定が生じた場合は、その費用を負担すること。

保守は休日、祝祭日および 12 月 29 日から 1 月 3 日を除く平日の 8 時 30 分から 17 時 15 分までの対応とする。ただし、緊急を要する場合はこの限りではない。

2.6 提出資料

受注者は国保連合会の求めに応じ以下の内容等を記述し速やかに提出すること。(1) および (2) は令和 4 年 12 月 2 日（金）の 17 時までに、本調達主務職員へ提出し、調達機器の事前確認を受けること。なお、当該資料に関し、本調達主務職員から照会を行う場合があるので、これに対応できる体制を

取ること。

また (3) から (5) については、落札者が受注後に提出するものとする。

- (1) 納入物件明細
- (2) 機器等仕様 (寸法・重量等)
- (3) 調達、構築および搬入スケジュール
- (4) 納品作業にかかる代表者氏名と人数
- (5) 保守体制・保守拠点等の内容
- (6) その他、本調達に当たり、国保連合会が必要と認めるもの

2.7 その他・留意事項

受注者は、国保連合会の本調達主務職員と十分な打ち合わせを行った上で、機器等の調達・構築を行うこと。また、結果的に仕様を満たさなかった場合は、すべて受注者負担で、追加機材の導入やソフトの改良を図るなどして、速やかにその対処にあたり、仕様を満たすこと。

本調達における機器等については、仕様の性能を上回るものであっても差し支えない。

機器類はできる限り環境に配慮された商品を選択すること。

機器を搭載するラックは富士通製 19 インチラックであるため、このラックに搭載可能な機器とする。

調達する機器は 100V20A の電源で稼働する機器を調達すること。

3 機器等仕様

サーバ機器等のメーカー指定はしないが、他機器との接続や動作に不都合のないものとする。

ネットワーク機器については製品指定とする。

3.1 サーバ等機器

(1) サーバ

1 台のサーバを仮想化し、下記に示すサーバを構築すること。

- ① ホストサーバ：HDD 100GB、メモリ 8GB
- ② ドメイン/ウイルス対策サーバ：HDD 100GB、メモリ 8GB

現行のドメインサーバのデータ (ユーザーID、パスワード、権限設定等) を移行すること。

現行のウイルス対策ソフト (トレンドマイクロ製品) をインストールし、クライアントにパターンファイルの更新ができるようにすること。

- ③ ファイルサーバ：HDD 1600GB、メモリ 8GB

現行サーバ内のデータを全て移行すること。

- ④ ログ・セキュリティ管理サーバ (SKYSEA)：HDD 200GB、メモリ 8GB

現行サーバの SKYSEA をインストールし、データ設定を移行すること。

- ⑤ プロキシサーバ/WSUS サーバ：HDD 1000GB、メモリ 8GB

プロキシサーバを作成し、WSUS サーバを構築すること。

1) 筐体

ラックマウント型であること

2) 電源

電源装置が冗長化されていること

電源供給は 2 系統とし、1 系統の電源が喪失しても稼働可能な構成とすること

3) CPU

インテル Xeon Silver プロセッサ (2.10GHz / 8 コア / 11MB) 相当以上を 2 基搭載すること

4) メモリ

40GB 以上であること

5) 光学ドライブ

DVD-ROM ドライブ装置を有すること

6) ハードディスク (SAS15krpm)

全体の容量が 3000GB 以上で、RAID10 の設定を行い、ホットスペアは 2 本用意すること

7) ネットワーク

10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T に対応したネットワークインターフェースを 2 つ以上搭載すること

8) インターフェース

アナログ RGB および D-SUB9 ピンをそれぞれ 1 つずつ装備し、USB3.0 対応インターフェースを 2 つ、USB2.0 対応インターフェースを 4 つ以上装備すること

9) その他

納入日から 5 年間の修理およびパーツ保証を付けること

修理はオンサイトにて行うこと

ハードディスク故障時に、故障部品の返却はしない

(2) ラックコンソール

1) 筐体

1 ユニットのラックマウント型であること

スライドして引き出し、液晶ディスプレイを立てることにより利用可能となること

2) ディスプレイ

17 インチ以上であること

3) その他

日本語 109A 配列キーボードとタッチパッドを搭載していること

納入日から 5 年間の修理およびパーツ保証を付けること

修理はオンサイトにて行うこと

(3) アナログ KVM スイッチ

1) 筐体

1 ユニットのラックマウント型であること

2) ポート数

8 ポートを有すること

構築するサーバを 1 つのラックコンソールで操作できることとし、KVM スイッチと接続するケー

ブルを準備すること

PS/2 と USB 接続の両方に対応できること

3) その他

モニターへの接続はアナログ RGB(D-Sub15Pin)接続であること

キーボードポートをエミュレーションしており、サーバの再起動時などポートを切り替えることなく、完全起動が可能であること

納入日から 5 年間の修理およびパーツ保証を付けること

修理はオンサイトにて行うこと

(4) バックアップ用 NAS

仮想化サーバで構築するサーバ内のデータのバックアップを行う

1) 容量

12TB 以上であること(RAID5)

2) 筐体

ラックマウント型であること

3) USB ポート

USB3.0 に対応した USB ポートを 3 ポート以上有すること。

4) ネットワーク

10GBBASE-T/5GBBASE-T/2.5GBBASE-T/1000BASE-T/100BASE-TX

1000BASE-T/100BASE-TX に対応すること

5) その他

NAS 専用である長時間稼働に適した HDD を使用すること

Windows、Mac、Linux/Unix クライアントが混在するネットワークでもファイル共有可能であること

グループ・ユーザー毎にアクセス制限可能で、セキュアで効率的なデータ管理が行えること

納入日から 5 年間の修理およびパーツ保証を付けること

修理はオンサイトにて行うこと

(5) 無停電電源装置 (UPS)

建屋の停電等により、電力供給が停止した際に安全にサーバ等を停止させるため設置する。

1) 出力容量

1500VA 以上であること

2) 電圧

交流入力単相 100V とし、出力コンセントは 6 個以上であること

3) 筐体

ラックマウント型であること

4) 動作方式

ラインインタラクティブ方式であること

5) 電源供給時間

接続する機器に停電時 5 分間以上の電源供給が可能なこと

一定時間以上電源が復旧しない場合は、システムを自動的にシャットダウン可能であること

6) 接続対象

- ・ 3.1 (1) サーバ
- ・ 3.1 (4) バックアップ用 NAS

7) その他

ネットワークマネジメントカードを搭載していること

納入日から 5 年間の修理およびパーツ保証を付けること

修理はオンサイトにて行うこと

3.2 ネットワーク機器

(1) インターネット接続用 L2 スイッチ

製品指定 CenterCOM AT-GS950/16 Z5

修理はオンサイトにて行うこと

(2) ファイアウォール

製品指定 FortiGate-60F (バンドル版)

ラックマウントキットを付すること

納入日から 5 年間の修理およびパーツ保証を付けること

修理はオンサイトにて行うこと

(3) L3 スイッチ

製品指定 AT-x530L-28GTX-Z5

既存機器の設定を引き継ぐこと

修理はオンサイトにて行うこと

(4) L2 スイッチ

製品指定 AT-x230-28GT-Z5

既存機器の設定を引き継ぐこと

修理はオンサイトにて行うこと

3.3 ソフトウェア

(1) 基本 OS

Windows Server 2022 Standard とする。

構築する仮想サーバを作成するために必要なライセンスをつけること

(2) 電源管理ソフト

UPS の稼働状況の監視、障害通知、電源障害時に安全な自動シャットダウン機能を有すること

(3) バックアップソフト

仮想化基盤のイメージバックアップをバックアップ用 NAS に自動で取得可能な機能を有すること

4 調達台数

種別	内容	数量	備考
3.1 サーバ等機器	サーバ	1	
	ラックコンソール	1	
	KVM スイッチ	1	
	バックアップ用 NAS	1	
	無停電電源装置	2	サーバ、バックアップ用 NAS に接続
3.2 ネットワーク機器	インターネット接続用 L2 スイッチ	1	
	ファイアウォール	1	
	ラックマウントキット	1	ファイアウォール用
	L3 スイッチ	2	正副冗長構成とする
	L2 スイッチ	3	正 2 台、副 1 台の冗長構成とする
3.3 ソフトウェア	Windows Server 2022 Standard	1	サーバ用
	電源管理ソフト	1	サーバ用
	バックアップソフト	必要数	バックアップ用

5 納入成果物

5.1 納入成果物

国保連合会が成果物として想定しているドキュメントは以下のとおりとする。なお、プロジェクトを円滑に実行するにあたり、その他に必要なドキュメントについては、別途国保連合会と協議の上決定する。

- ・プロジェクト管理報告書、課題管理表
- ・基本設計書、詳細設計書
- ・移行計画書、移行手順書、移行結果報告書
- ・各マニュアル類、運用手順書

※これらは紙面および電子媒体にて提出すること。

5.2 調達範囲外

端末用のウイルス対策ソフト、サーバおよび端末用 SKYSEA については、既存のライセンスを使用する。

6 構築要件

6.1 体制

プロジェクトを進めていく上で受注者の体制および責任者、各担当者を明確にすること。各作業がどのような管理下において実施されるのかを国保連合会に明示すること。

7 プロジェクト管理、セキュリティ要件

7.1 プロジェクト管理

(1) 定例報告

コミュニケーションの円滑化を図り、共通の問題意識を持って対応していくことを目的に、以下の会議体を設ける。

1) プロジェクト会議（初回会議）

進捗、品質、納期、コスト、問題点の共有化および解決策の検討を目的とする。また、想定されるリスクについても検討すること。参加メンバーはプロジェクト関係者とし、受注者が議事録を作成し国保連合会に提出すること。

2) 各作業終了時点での報告会議

国保連合会が求めるタイミングで報告会議を行い、受注者が議事録を作成し提出すること。

3) その他、国保連合会が必要と認める会議や打合せ

(2) 業務実施条件

1) 受注者は、本業務の遂行にあたり、定期的に会議を開催し進捗状況、その他必要事項について報告する。

2) その他、本業務を遂行する上で新たに発生した事項については、双方の十分な協議の上で実施する。

(3) 外的要因による遅延について

本システムの仕様確定や入手が遅れることにより納期内に完了できない場合や、完了した後にシステムの仕様が変更になる等の理由で成果物の修正が必要になる場合には、別途協議により対応方針を決定する。

7.2 セキュリティ対策

本委託業務においてはデータ保護の観点等から、以下のセキュリティ要件を定める。

(1) セキュリティシステム公表の禁止

本システムのセキュリティシステムの一切について外部および内部に公表してはならない。セキュリティシステムの詳細については、定められた要員のみ参照可能とする。

(2) 第三者の所有物、著作物の利用禁止

本委託業務外の第三者の所有物、著作物を本委託業務で不当に所有または、利用することを禁止する。

(3) 文書の管理

提供した文書等の保管は、施錠可能なロッカーに保存し、不要になった時に返却もしくは断裁処

分にする。

(4) ウイルス対策

電子媒体で納品するプログラム、データおよび文書は、最新のパターンでウイルスチェックを双方で行うものとする。

(5) 災害対策

本委託業務の成果物は、災害等による消滅を防止するための対策を処すること。

(6) 事件・事故発生時の対応

万が一、漏洩、盗用などセキュリティに関する事件・事故が発生した場合は、速やかに報告し、双方で対応策を協議しなければならない。なお、その際に生じた損害補償については別途協議するものとする。

(7) ISMS またはプライバシーマークに則ったセキュリティ対策の実施

受注者組織内の ISMS またはプライバシーマークに則ったセキュリティ対策を実施することでセキュリティ事故の発生を防止する。

8 システム保証要件

8.1 経営状況

経営状況を把握できる資料（損益計算書や貸借対照表など）を提出すること。

他業務、他入札参加時にすでに国保連合会に提出している場合は不要。

9 国保連合会が要望する契約条件

9.1 契約形態

請負契約とする。

9.2 再委託

国保連合会の書面による事前承諾を得た場合のみ、第三者への再委託を可能とする。

9.3 組織体制

本受託業務の主要要員は国保連合会の了解を得ずに異動させてはならない。国保連合会は必要に応じて、要員の変更を要求できるものとする。

以上